Panasonic

タスクライト　(工作加工機械用)

取扱説明書

保管用

横付用　　品番　JF11290　JF21290

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠警告

●**施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。**
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

●**器具を改造しない。**
感電・火災の原因となります。

●**横付け専用器具です。縦付けや斜め付けはしない。**
感電・火災の原因となります。

●**表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しない。**
感電・火災の原因となります。

●**使用する切削油の種類によっては、電源線を劣化させることがあるので、使用環境に合った電源線を使用する。**
感電・火災の原因となります。

●**使用する切削油の種類によっては、パッキンを劣化させることがあるので、点検のうえ交換する。**
不備があると感電・火災の原因となります。

●**アルコール・塩素化炭素・ケトン類・エステル類等の切削油・ガソリン・溶剤等の水溶性油は使用しない。**
アクリルシリンダーを腐食させる原因となります。

●**工作機械のブース内に使用できるIP67グレード(IEC)の器具なので,水中照明としては使用しない。**
(電気設備技術基準　第247条、告示第４１条による)
感電・火災の原因となります。

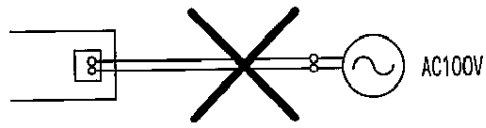
●**器具に物を引掛けたり、布等をかぶせない。**
火災の原因となります。

●**安定器ユニットから安定器を取りはずして設置しない。**
充電部が露出し、感電の原因となります

●**安定器ユニット内に入力側、出力側それぞれの端子台があるので、間違いのないように接続する。**
火災の原因となります

●**器具側のケーブルグランドには必ず適合ケーブル１本で接続する。**
耐塵・防浸性能が損なわれます。

●**器具側の端子台に直接AC100Vの電源を差込まない。**
火災の原因となります



●**器具に適合した安定器ユニットを使用する。**
火災の原因となります

●**感電・火災の恐れあり。**
ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には端末部付近の絶縁体露出部には黒テープ等で覆い保護を施してください。

器具品番	適合安定器ユニット
JF11290	JK7015K
JF21290	JK7020K

⚠注意

●**周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。**火災の原因となります。

●**直射日光の当たる場所、振動の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。**
落下・感電の原因となります。

●**器具に激しい振動をくわえたり、アクリルカバーに強い衝撃をくわえないでください。**
落下・火災の原因となります。

●**本器具には安定器は内蔵しておりませんので、別途安定器ユニットが必要です。**

●**別置安定器ユニットは周囲温度が5～35℃の湿気のない場所で使用してください。**
火災・感電の原因となります

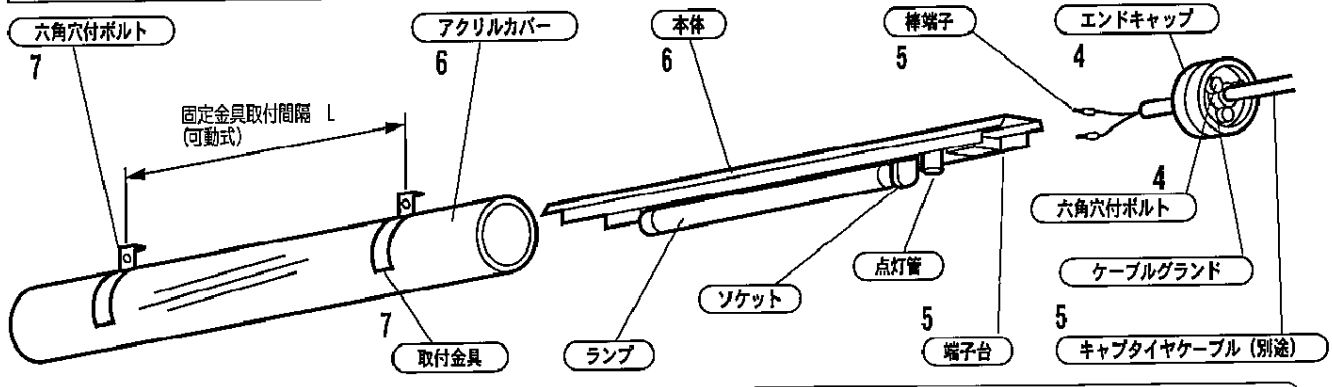
●**安定器ユニットは、工作機械内蔵用です。それ以外の場所では設置出来ません。**火災の原因となります

各部のなまえと取付けかた

⚠警告

施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行なう。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

固定金具取付間隔 L （可動式）	
JF11290の場合	331～590
JF21290の場合	403～734



グランド呼称：PF3/8
適合ケーブル外径：φ8.5～φ10.5

1. 取付前の準備

・器具質量(1.7kg)に十分耐えるよう取付部の強度を確保する。
不備があると、器具落下・火災・感電の原因となります。

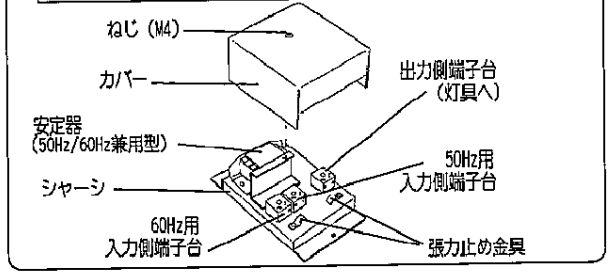
2. 安定器ユニットの取付

・機械の制御盤案内等の水油のかからないところにネジ、
または木ネジ(別途)で確実に取付ける。

3. 安定器ユニットへの電源線・出力線の接続

・ねじをゆるめ、カバーをはずす。

適合安定器ユニット	JF11290の場合	JK7015K
	JF21290の場合	JK7020K

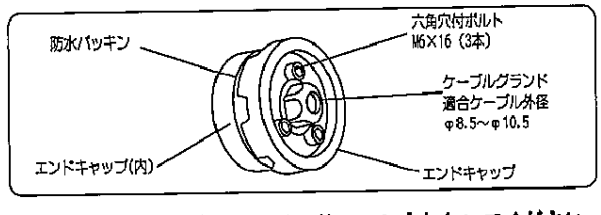


<電源線の接続>
・電源線に、付属品の棒端子、絶縁チューブを取付ける。
・電源線を、端子台の前にあるラベルの周波数表示を確認し
電源周波数にあった端子台に差込んで確実に接続する。
・電源線を、張力止め金具で確実に固定する。
差し込み位置の間違いや接続が不完全な場合
感電・火災の原因となります。

<灯具側への出力線の接続>
・出力線に、付属品の棒端子、絶縁チューブを取付ける。
・出力線を、出力側端子台に差込んで確実に接続する。
・出力線を、張力止め金具で確実に固定する。
差し込み位置の間違いや接続が不完全な場合
感電・火災の原因となります。

4. エンドキャップの取りはずし

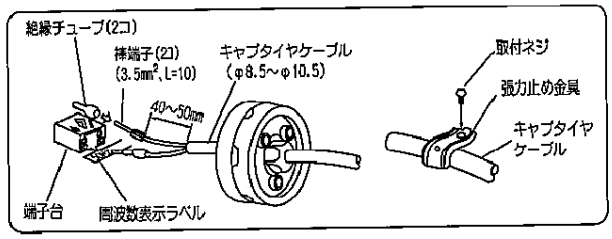
・ケーブルグランド側のエンドキャップを取付けているボルト3本を
六角レンチで4～5回転ゆるめ、エンドキャップを引抜く。



この時、ボルトを完全にゆるめて抜いてしまわないでください。
エンドキャップ部がはずれ、防水性が損なわれます。

5. 電源線の接続

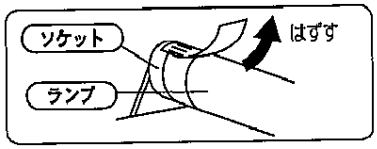
・電源線は必ずキャプタイヤケーブルを使用しケーブルグランドに
貫通後付属品の棒端子、絶縁チューブを取付け、端子台に確実に
差込んで接続する。



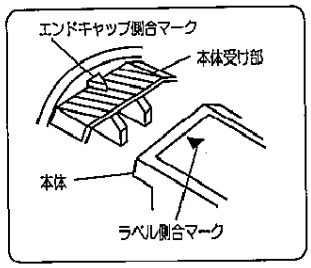
適合ケーブル以外のケーブルを使用すると防水能が損なわれます。
・キャプタイヤケーブルを器具側の張力止め金具で確実に固定する。
不備があると感電・火災の原因となります。

6. エンドキャップの取付

・ランプを固定して
いるテープをはがす。
・ランプを上向きにし
ラベル側合マークと
エンドキャップ側合



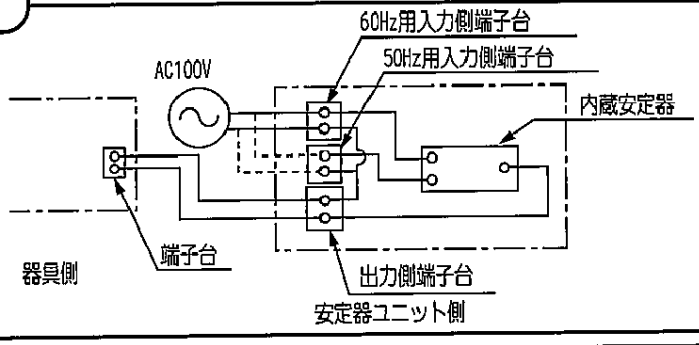
マークが合うように本体をエンドキャップの本体受け部に
のるまで確実に差込む。
注）アクリルカバーはきずがつきやすいので本体を出し入れ
する際は十分気をつけてください。
・エンドキャップのボルト3本を順番に少しづつ最後まで均等に
締めつけ、確実に取付ける。
・ケーブルグランドのキャップを
まわして確実に締めつける。
不備があると感電・火災の
原因となります。



7. 器具の固定

・付属品の取付金具と六角穴付ボルト2本で確実に固定する。
不備があると器具落下の原因となります。

接続図



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●**器具を改造しない。**感電・火災の原因となります。
●**煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。**感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

⚠注意

●**お手入れの際は、必ず電源を切ってください。**感電・やけどの原因となります。
●**照明器具には寿命があります。設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。**
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
●**周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。**
●**1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。**
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
●**アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。**

保証について

・**保証について**……**この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。**
詳細は弊社カタログをご参照ください。
・**保証書について**……**保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。**
・**補修用性能部品について**……**弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。**
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

⚠注意 **(必ず電源を切って行なってください。感電ややけどの原因となります。)**

・**器具の清掃について**……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

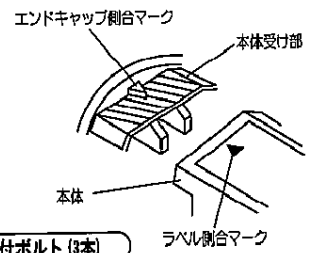
・**ランプの交換について**
下記の指定された部品を使用してください。
(パナソニック製蛍光灯をご使用ください。)

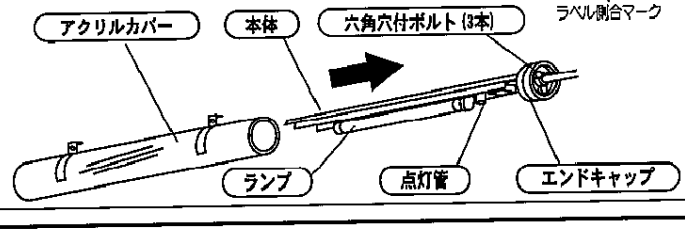
交換部品

器具品番	おすすめランプ	点灯管
JF11290	FL15W	FG-1P
JF21290	FL20SS・W/18	FG-1P

・**部品交換方法**

1. エンドキャップの六角穴付ボルト3本を4~5回ゆるめエンドキャップを本体ごと引き抜きランプを交換する。
2. 交換が終わったら、ラベル側の合マークとエンドキャップ側の合マークが合うように本体をエンドキャップの本体受け部にのるまで差し込む。
3. 六角レンチで六角穴付ボルト3本を順番に少しづつ最後まで、均等に確実に締付ける。





パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル) 0120-878-236(FAX)

KE0399-060112